

5 - 3 中国地方東部の上下変動

Vertical Movements in Eastern Part of Chugoku District

国土地理院測地部
Geodetic Department, Geographical Survey Institute

最近の中国地方東部の上下変動について報告する。

第1図から第8図まで日本海沿岸，中国山地越え及び瀬戸内海沿岸の順に各路線に沿って今回（1978年観測）と前回（1970～71年観測）に得られた上下変動を示している。各図の区間は図中の路線位置図に太線で表わしてある。今回の観測は道路水準点から旧標石水準点に切りかえつつあるため変動を示す点が少なく変動の検討が困難である。浜田から米子にかけてやや隆起（第1図），米子より鳥取にかけてもやや隆起（第2図）が見られるが前回の対称にも見られる。また南の岡山にかけては沈下する傾向（第4図）が見られるが，この路線を含めると環閉合値が制限をこすことも考慮する必要がある。八鹿から姫路にかけてやや大きな隆起傾向（第6図）が変動グラフからは見られる。第8図では変動が前回と対称にも見られる。

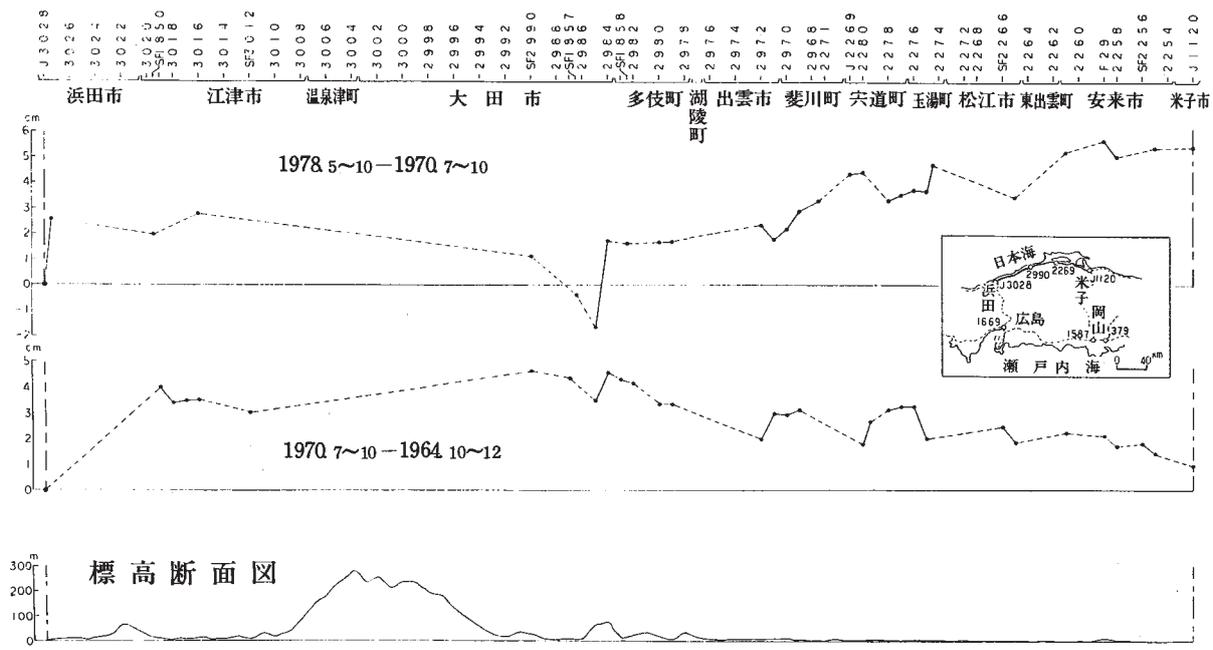
第9図に平均計算の結果を路線に沿って表わしてある。

第9図の下段に参考として水準路線の環閉合の結果を今回は上段，前回は中段に，また下段には制限値を示してある。

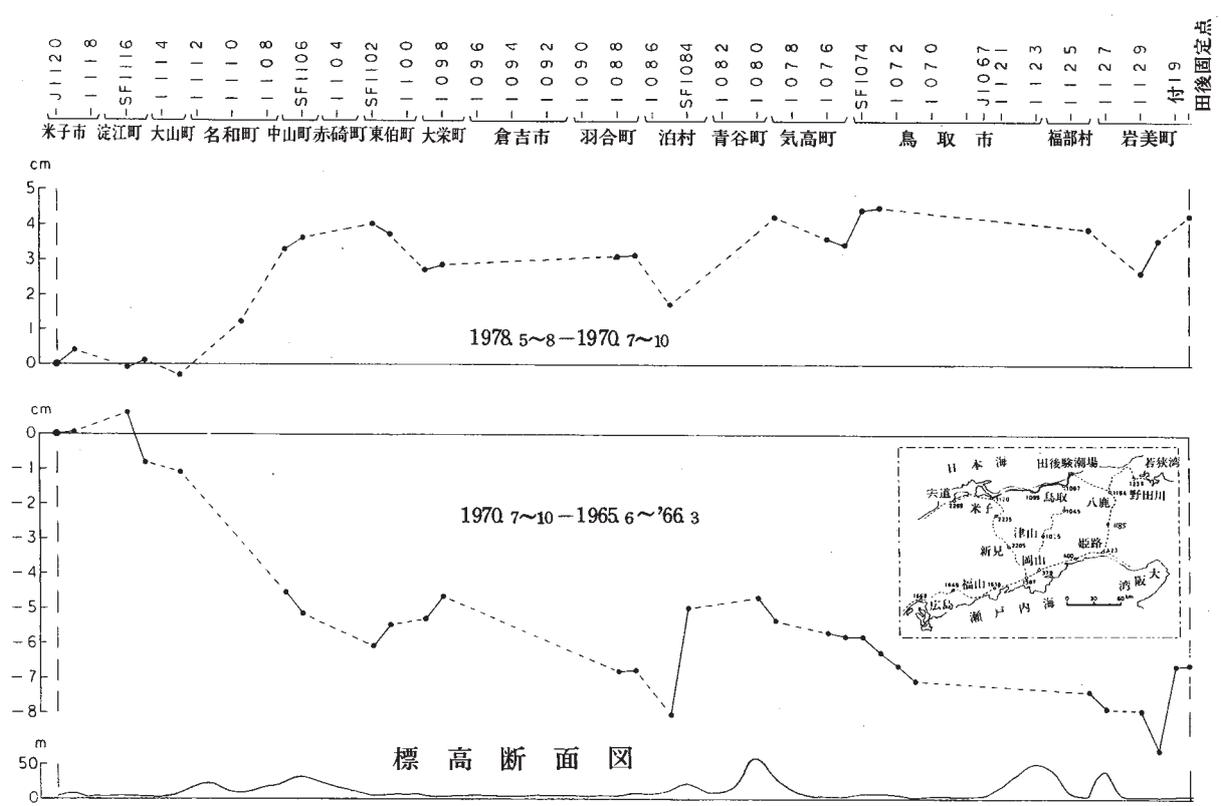
第10図には参考として各験潮場間の潮位差の経年変化を示してある。

参 考 文 献

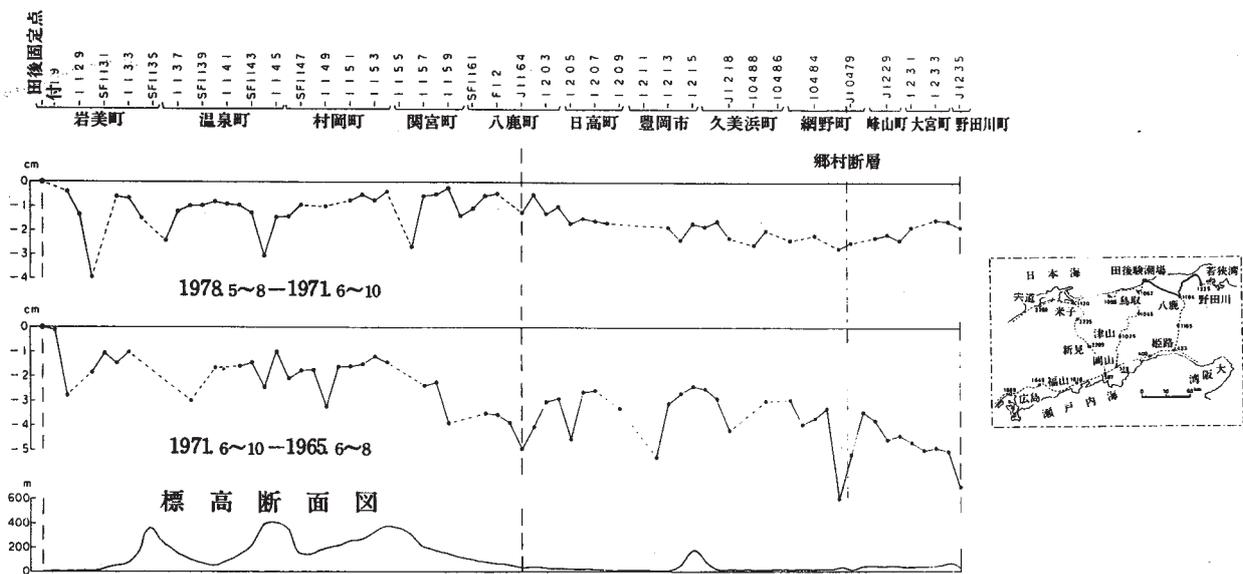
- 1) 国土地理院：中国地方の上下変動，連絡会報 20（1978），176～177.



第1図 浜田～米子間の上下変動
 Fig. 1 Vertical movements between Hamada and Yonago.

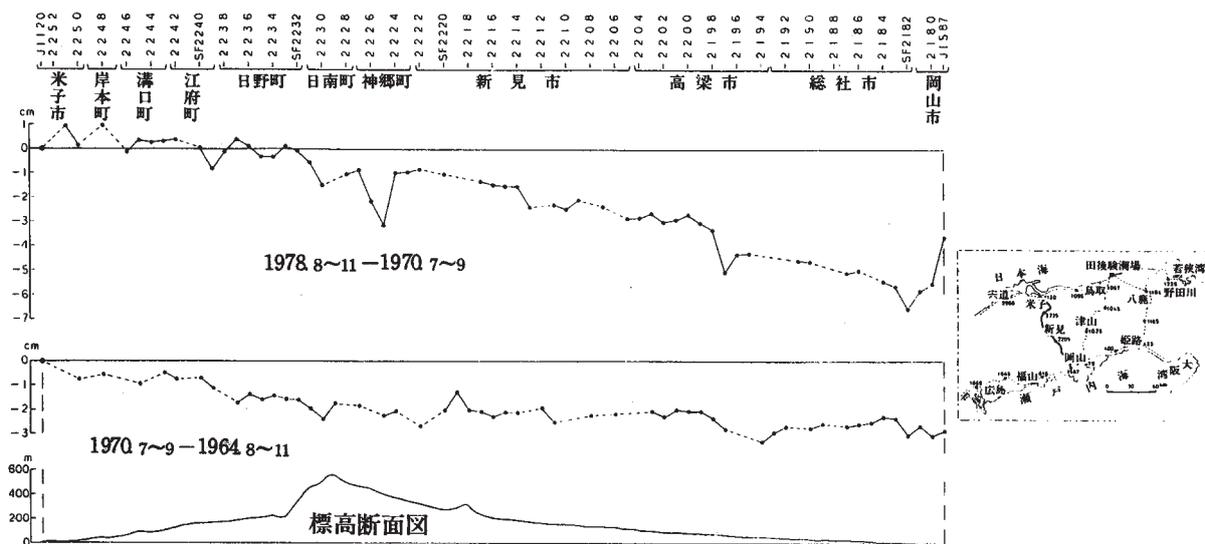


第2図 米子～田後験潮場間の上下変動
 Fig. 2 Vertical movements between Yonago and Tajiri tidal station.



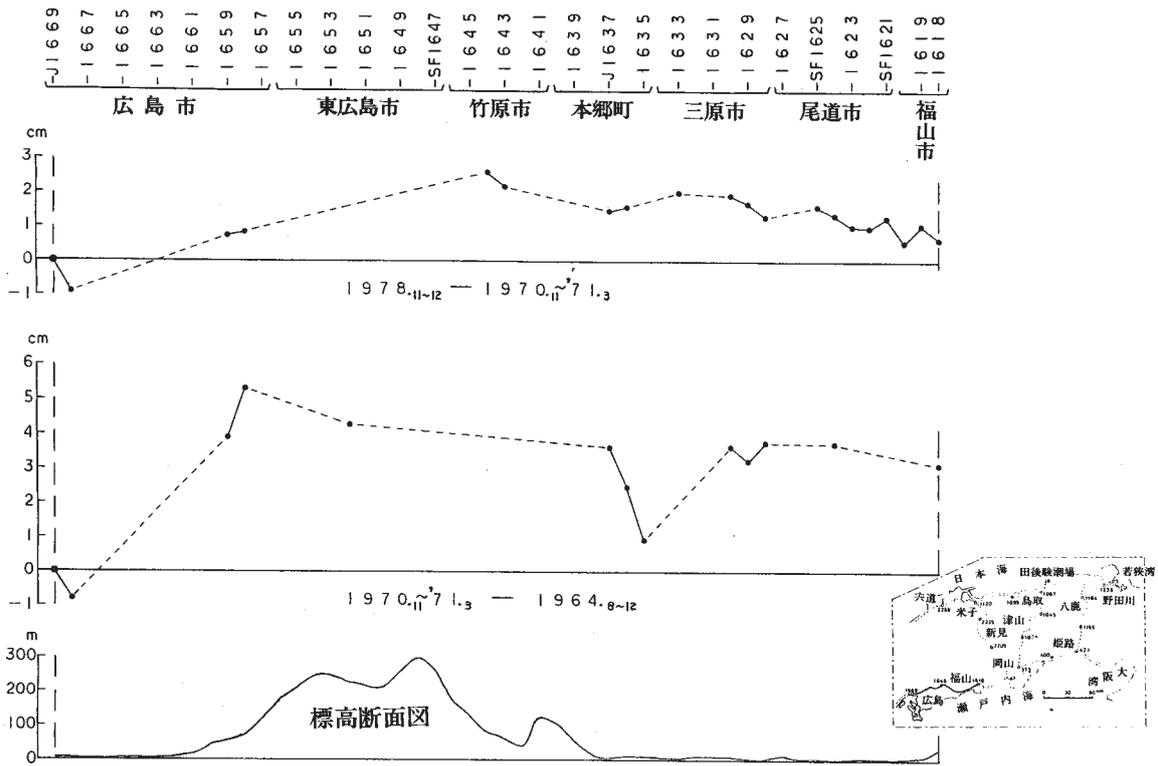
第3図 田後験潮場～野田川間の上下変動

Fig. 3 Vertical movements between Tajiri tidal station and Nodagawa.



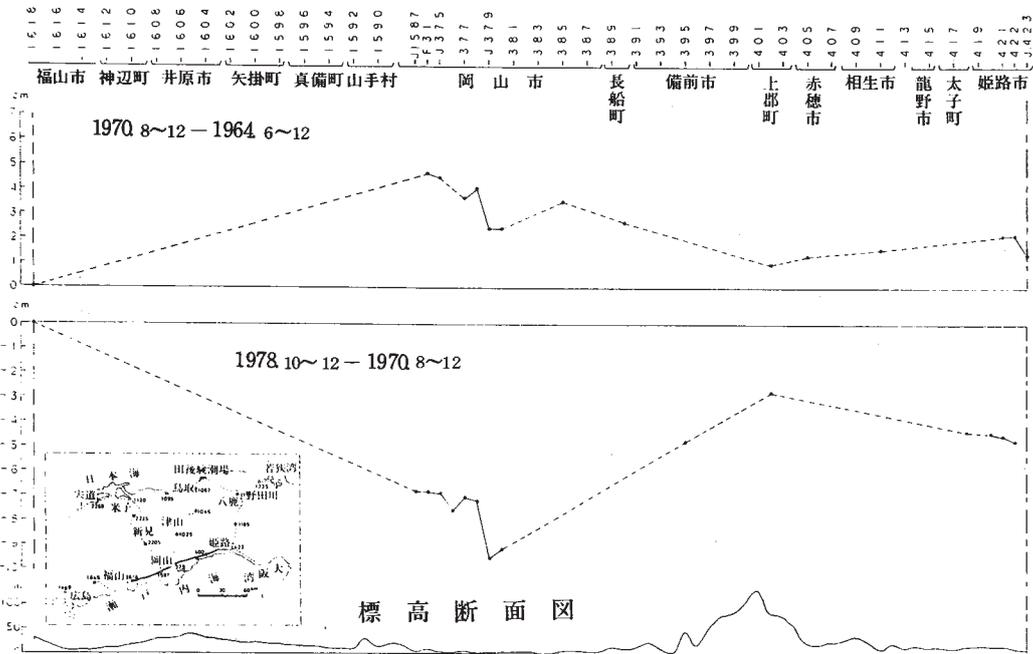
第4図 米子～岡山間の上下変動

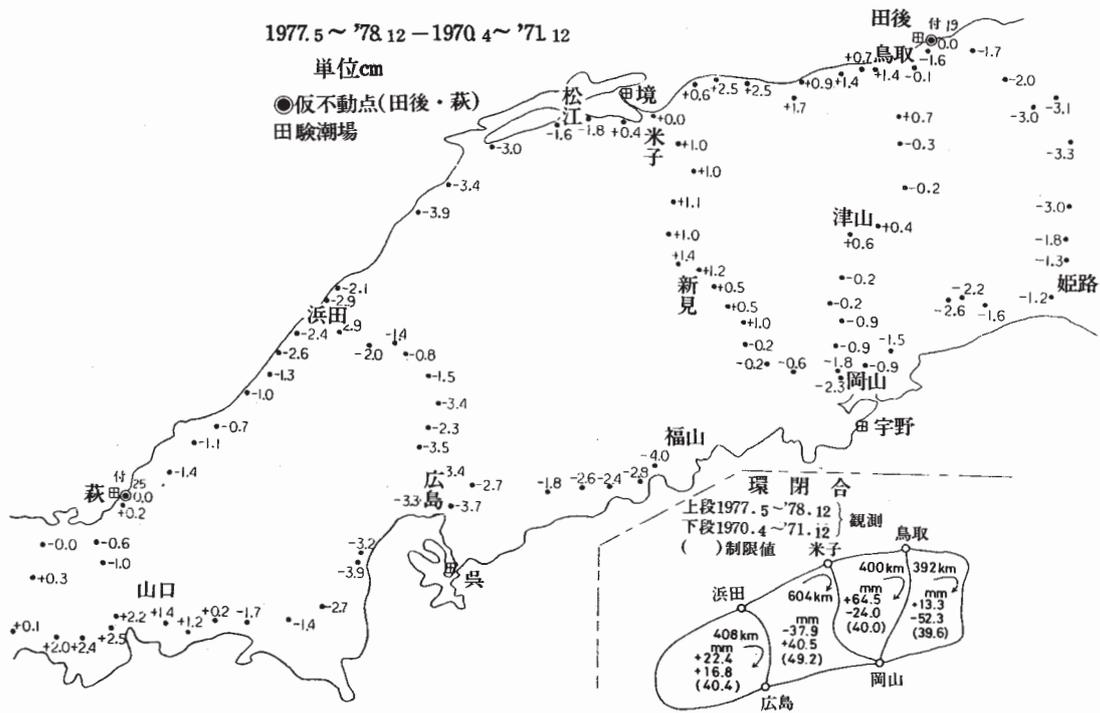
Fig. 4 Vertical movements between Yonago and Okayama.



第7図 広島～福山間の上下変動

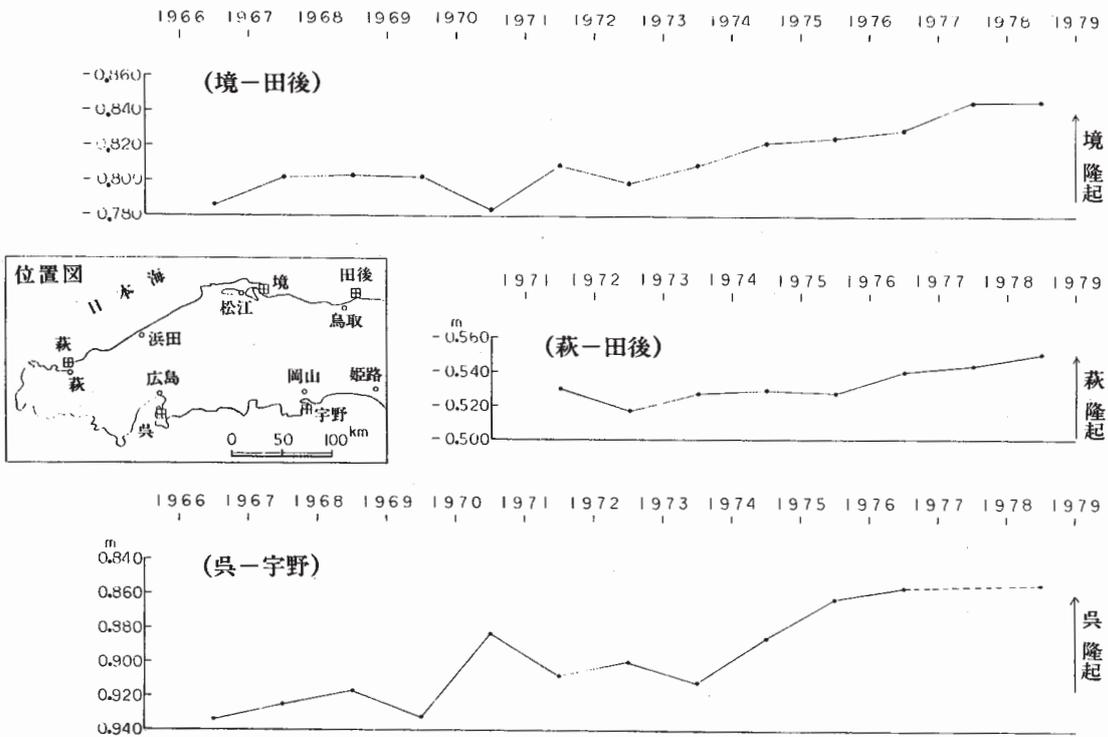
Fig. 7 Vertical movements between Hiroshima and Fukuyama.





第9図 中国地方の上下変動

Fig. 9 Vertical movements in Chugoku district.



第10図 中国地方各験潮場間の年平均潮位差

Fig. 10 Annual means of tidal differences between tidal stations in Chugoku district.